

令和5年6月遠野市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 の 要 旨	答 弁 者
<p>佐々木 敦緒 議員 (一問一答)</p>	<p>1 飼料・肥料等生産資材高騰を乗り切る「遠野畜産の未来」について 伺う 畜産業の現場は大変な状況となっている。これにどのように対応されるのかについて伺う。 (1) 育種改良及び飼料の自給率の向上について。 (2) 当面する畜産経営リスクの軽減策は。 (3) 畜産振興に係る展望について。 (4) 獣医師、人工授精師の現状について。 (5) 獣医師、人工授精師不足の解決策について。</p> <p>2 農地利用の最適化について伺う 農業生産額を高める基礎となる農地が遊休化している。これの解消策が必要では。 (1) 遊休農地解消に向けた対応などの施策は (2) 取られた遊休農地解消対策によって、遠野の農業・農村はどのように変わったと思われるか所感を伺う。 (3) 新規就農者の発掘等状況について伺う。 (4) ホップ畑の集積・集約への関りと、その実績について伺う。 (5) 意見書の提出について。</p>	<p>市 長</p> <p>農業委員会 会長</p>
<p>菊池 美之 議員 (一問一答)</p>	<p>1 国際化アドバイザーの招へい事業について 過日の記者懇談会で報告のあった JICA 職員の受け入れについて、この経緯と今後の展開方針を伺う。 (1) 国際化アドバイザーの設置検討経緯について。 (2) 国際協力及び国際社会の理解促進に関する活動のイメージについて。 (3) 民間企業の海外展開支援イメージについて。</p> <p>2 遠野市観光推進基本構想・基本計画について 観光推進基本構想・基本計画策定の意図、今後の展開にあたっての考えを伺う。 (1) 地域活性化起業人2名の業務および観光協会の組織体制強化について。 (2) 観光マネジメントボード遠野の位置付けについて。 (3) 地域との関りについて。</p>	<p>市長</p>
<p>千田 由美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 公共工事事業の減少に伴う対応策について 公共工事事業の減少に伴う対応策について伺う。 (1) 当市における公共工事事業の現状と課題について。 (2) 市営建設工事入札参加資格者の発注標準額の基準について。 (3) 国庫交付金や補助金の状況について。 (4) 減少している公共工事事業の今後について。</p> <p>2 成人のひきこもりについて 成人の引きこもりについて当市の対応策を伺う。 (1) 当市における、成人のひきこもりの現状について。 (2) 当市における、成人のひきこもりの対応について。 (3) 自立に向けた就労支援などの強化について。</p>	<p>市 長</p>

<p>菊池 忠信 議員 (一問一答)</p>	<p>1 4月末発生の降霜被害について 4月末に発生した降霜による本市農作物への被害状況とその対策は。</p> <p>2 第3次タフビジョンの進捗状況について 第3次遠野市農林水産振興ビジョン(タフビジョンⅢ)の中間年度である令和5年度は重要な折り返し年度にあたる。これまでの取組と評価を伺う。 (1) 農地活用の推進と労働力の現状及び活動支援体制の状況は。 (2) 農畜産物の生産振興とブランド化の取組状況は。 (3) 畜産クラスター事業の現状と課題対策は。 (4) コロナ5類移行による今後の消費地へのPR戦略は。</p> <p>3 本市の「みどりの食料システム戦略」の考えは (1) 本市における有機農業とスマート技術の将来をどう捉えているか。 (2) 新たな農業参入者と半農半X増加に向けた取組みは。</p>	<p>市長</p>
<p>小松 正真 議員 (一問一答)</p>	<p>1 一般財団法人TRCについて (1) 設立の背景について。 (2) 設立の目的について。 (3) 現在の状況について。 (4) 今後の計画について。 (5) 一般財団法人TRCは第三セクターか。 (6) 議会への毎年度の経営状況の報告は。 (7) 出えん金の取り扱いについて。</p>	<p>市長</p>
<p>昆 明美 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市堆肥センターについて 現堆肥センターの現状について伺う。 (1) 作業施設、作業機、人員等の課題について伺う。 (2) 作業施設、作業機、人員等の課題解決のための方策について。</p> <p>2 遠野市の観光について これから伸びてくる当市の観光への取組状況について伺う。 (1) 様々な職種で、リスクリング(社会人の学び直し)が重要視されているが、特にも観光に携わる方々のリスクリングの現状と課題について。 (2) 観光に携わる方々のリスクリングへの取組について。 (3) 観光ガイド、昔話の語り部の現状と課題について。 (4) 観光ガイド、昔話の語り部の課題解決のための方策について。</p>	<p>市長</p>

<p>宮田 勝美 議員 (一問一答)</p>	<p>1 人口減少・少子化への対応について 遠野市における人口減少、少子化対策の現状について伺う。 (1) 遠野市人口ビジョンの現在の状況は。 (2) 少子化対策、子育て支援事業の現状と効果は。 (3) 生活関連サービスの遠野市の現状認識は。 (4) 税収減による行政サービスの水準低下について伺う。 (5) 地域公共交通について伺う。 (6) 関係人口の認識と今後について伺う。</p> <p>2 空き家等リノベーション推進事業について 空き家対策に係る新規事業の空き家等リノベーション推進事業について伺う。 (1) 事業の具体的な内容は。 (2) リノベーションする物件の選定基準はあるか。 (3) 事業目標、事業計画、事業収支は計画されているか。 (4) 今後予想される問題点や課題はあるか。 (5) 空き家を減らすための工夫や住宅政策の見直し等考えはあるか。</p>	<p>市 長</p>
<p>菊池浩士議員 (一問一答)</p>	<p>1 子育て世帯の公園等に関するアンケート調査結果について (1) アンケート調査の結果をどのように受け止めているのか伺う。 (2) 整理統合していく考えなのか伺う。 (3) 地域の理解を得る必要があると思うがどうしていくのか伺う。</p> <p>2 空き家リノベーション推進事業について (1) 事業の内容について伺う。 (2) 対象物件を持っている市民は、まず何をすればいいのか伺う。 (3) この事業の効果成果はどのように出てくるのか伺う。</p>	<p>市 長</p>
<p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 命と健康、暮らしを守る取組について (1) 防災減災、復旧復興の切れ目ない取組の充実へ ～様々な状況を想定した訓練、人材育成と活躍の増進、伴走型の生活再建支援について伺う。 (2) 熱中症対策の推進を ～熱中症予防の普及啓発、高齢者や子どもへの対応について伺う。</p> <p>2 支え合う共生社会の充実について (1) 人工透析への支援の充実を ～人工透析の理解促進や支援の充実について伺う。 (2) 線維筋痛症への支援の充実へ ～線維筋痛症の理解促進や支援の充実について伺う。</p>	<p>市 長 市 長 教育長 市 長</p>
<p>佐々木恵美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市内小学校の無償教科書の採択について 令和 6 年 4 月から使用の小学校教科書の採択期限が 8 月 31 日までとなっている。 (1) 教科書採択までの過程について。 (2) 公平性、透明性の教科書の採択について教育長の見解を伺う。 (3) 無償教科書を通じた税教育について。</p> <p>2 郷土歴史を学ぶ機会の創出について 郷土を開拓した先人や伝統など誇れる文化歴史がある。その伝承について、学ぶ機会について伺う。 (1) 小中学校での取り組みを伺う</p>	<p>教育長 教育長 市 長</p>

<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 少子化・高齢化と人口減少が一層進展する中での遠野市の方向性について (1) 少子化・高齢化・人口減少の現状認識について (2) 市長就任時の選挙公約の進捗状況について (3) 財政と政策のバランスの取れ具合について (4) 縮小社会進展の中で、市政と市勢の均衡のとれた発展について (5) 関係交流人口の拡大と首都圏事務所構想について (6) 県や国・中央省庁との連携強化について (7) 存在感の示せる遠野市のあり方と方向性について</p> <p>2 生成AI社会到来における、市政への活用や影響等の現時点での認識について (1) 生成AI、チャットGPTの現状認識について (2) 人間がものを考えなくなる懸念等について (3) デジタル社会における行政への導入の方向性と、市民サービスについて (4) 職員の大幅削減や対面型行政への影響等について</p>	<p>市長</p>
<p>佐々木大三郎 議員 (一問一答)</p>	<p>1 水道事業の現状について 人口減少による料金収入の減少や、施設の老朽化、一般会計予算からの補助金投入など多くの課題を抱えている。現状と対応策について伺う。</p> <p>2 林業振興対策について 林業振興を目的にタフ・ビジョン作成や条例制定を行ってきたが、林業を取り巻く環境は益々厳しさを増してきている。現状と改善策について伺う。</p> <p>3 教職員の長時間労働の現状について 教員の長時間労働問題解決には抜本的な解消策が必要と認識する。勤務実態を確認し改善策が急務と考えるが、現状と改善策について伺う。</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>